

東洋大学・社会学部・社会文化システム学科・長津様他 説明会

(A) 東資協出席予定者＝  
副理事長 若月順一  
専務理事 吉川太郎  
業務委員長 片岡 繁  
総務委員長 佐藤一郎

(B) 説明会資料 一覧 (07年9月25日)

- \* (1) 東資協の自己紹介
- (2) 東資協20年史
- (3) 東資協50年史
- (4) 機関紙「東京資源界報」第491号、第492号
- \* (5) 日資連の再資源化推進事業
- \* (6) 「東京の資源循環 2007」(抄) 東京都環境局編
- \* (7) 「全国古紙ヤードマップ」(抄) 古紙ジャーナル社編
- \* (8) (財) 古紙再生促進センター資料
  - ① 古紙需給推移
  - ② 古紙回収率推移
  - ③ 古紙利用率推移
  - ④ 紙・板紙向古紙品種別消費量推移
  - ⑤ 古紙品種別輸入先別輸入実績
  - ⑥ 古紙品種別輸出先別輸出実績

以上

## 東京都資源回収事業協同組合の自己紹介

### (1) 概要

当組合(略称東資協)は創立58周年を迎えた都内各地域で再生資源を回収、リサイクルする業者の団体です。組織的には多摩地域を含めて28の支部と200社を超える組合員により構成されています。

また全国組織である日本再生資源事業協同組合連合会(日資連)に所属してその中核を担っています。

### (2) 扱い品目

組合員の主な取扱い品目は古紙(新聞、雑誌、段ボール、牛乳パック、オフィス古紙他)、古布、鉄・非鉄金属類(銅、真鍮、アルミ等)、飲料缶・瓶・硝子屑等です。

### (3) 回収方法

行政回収、集団回収、各種事業所回収、新聞販売店回収等様々です。更に再生資源に限らず、組合員の中には廃棄物処理の許可取得事業者も増えており、将来的には全ての資源物、廃棄物の収集窓口となれるよう組合員が一体となって取り組んでいます。また、ISO14000シリーズの普及に伴い、リサイクルの実務に携わる立場から取得企業、団体の方々をサポートしていきたいと考えています。

### (4) 主要な事業

#### ① 共同購入事業

処理を依頼された資源物の正当な処理を証明する『リサイクル化証明書』の発行やガソリンカード・事務用品等を組合員に提供しています。

#### ② 教育情報事業

機関紙「東京資源界報」を隔月に発行し、組合員、市民団体、都内自治体、関連業界団体、報道関係者等に業界情報や組合活動を広範に提供しています。またホームページを通じて積極的な広報活動を展開しています。更に集団回収の方法、資源物の分別方法、環境問題やリサイクルに関する講演会の開催、各市町村のリサイクルフェアやシンポジウムへの参加、講師・パネラー等の派遣も行っています。

#### ③ 古紙輸出事業

東資協では2001年から2002年にかけて国内古紙の余剰及び古紙相場の暴落を受け、また海外での古紙需要の増加という現状に対応し、組合員参加によ

る古紙の輸出事業を行っています。主な輸出先は中国で、年間輸出量は7,000～8,000トンです。

- ④ 問屋買入標準価格の提供  
古紙、鉄・非鉄金属屑の問屋買入れ標準価格を毎月組合員、市民団体、都内自治体、関連業界団体、報道関係者に提供しています。
- ⑤ 他団体との交流  
業界団体や市民団体と共に、循環型社会構築のための各種協議会や公開討論会に参加し、再生資源関係者との連携と啓蒙を行っています。
- ⑥ 福利厚生事業  
生命・火災共済、がん・入院保険、自動車保険、経営者向け保険、給油カード制度、指定契約旅館等の情報を組合員に提供しています。

(5) 当面の課題

- ① 全国組織の強化  
上部団体である日資連を資源回収業界の真の代表組織として国や関係機関に認定を求める運動を進めています。経済産業省の本省認可の取得、日資連の『リサイクル化証明書』の発行、資格認定制度の確立を目指し業界の社会的地位の向上と財政の健全化を目指し活動して行きます。

以上

平成19年 6月 1日

東京都資源回収事業協同組合

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-21-1

電話 03(3263)3676

FAX 03(3263)3679

E-mail [info@toushikyo.or.jp](mailto:info@toushikyo.or.jp)

HP <http://www.toushikyo.or.jp>